

毎年11月は「いばらき教育月間」です。



今回は、このことにちなんだ行事や話題を集めました。

<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/syogai/kyouikunohi/>



「いばらき教育の日」推進大会で善行表彰されました 11/1



柿沼 千陽君(3-5)は本校 JRC 部の活動を通して地域の奉仕活動に幅広く取り組んできました。子ども会活動や地域のイベントの補助員として積極的な活動をする他、駅前の花壇整備や清掃活動などにも地道に取り組む姿から、今年度は守谷市北守谷児童センター運営委員を委嘱されています。

☞「緊張しました」と本人。対象生徒は県内でたった2人だけ、当然ですよ。

公開授業を開催しました 11/5

小・中・高を貫く「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた相互授業観察を実施しました。



☞大航海時代は「ベタバタワーク」を通して学びます

我がまち守谷を英語で語り合うグループ学習や手作りの顕微鏡で細胞を観察する学習など生徒たちが生き生きと授業に参加している様子を近隣の学校関係者に見ていただきました。



☞「うわぁ ホントに細胞が見える！」

道徳の出張授業を受講しました 11/6

守谷小学校の先生方がおいでくださって、1年生2クラスに道徳の授業をしてくださいました。

テーマはそれぞれ「赤ちゃんポスト」についてと「結婚」についてで、どちらも気になる話題です。

どちらのクラスでも、ひとりひとりが真剣に考え、自分の考えをクラスメートと共有しました。



☞「こうだと思っよ!...オレはね。」